

夢のシンデレラプラン活動報告

「えひめの地から」 本田美紀

1 活動内容報告

被災地支援のために立ち上がった「えひめの地から」の現地支援は今回ドレスショーと歌謡ショーの時間でゆったりと心を癒し、思い出の記念写真を残そう！というものでしたが、現地の女性たちや民生委員の方・仮設住宅の方に大変な好評を博しました。以下のご報告をさせていただきます。

(1) 日 時：平成25年6月22日（土）、23日（日）

(2) 場 所：一日目…宮城県南三陸町

二日目…宮城県仙台市七郷地区

(3) 主 催：えひめの地から

(4) 共 催：仙台市七郷地区民生委員お楽しみサロン会実行委員会(二日目のみ)

(5) 参加スタッフ：9名

(本田美紀、小田美恵・久保田ちえみ・東万里子・吉田知枝子、村松つね・樋田なおみ・橋本千暁・河野聡子)

現地スタッフ・菊池健一（宮城県防災士）阿部啓二（カメラマン）

6) 活動詳細

①一日目（南三陸町）宮城精工

	内 容	参加者	詳 細
第一部 10時30分 ～13時	ウェディングドレス試着 写真撮影・ファッションショー	4名	震災後復興させた小規模事業所の2階で実施。結婚式を挙げる事ができなかった熟年カップル1組と、近々に結婚を控えている2名の女性が参加した。
第2部 13時～ 15時	馬頭琴演奏と 歌謡ショー モンゴル人バヤ・ラト氏による 馬頭琴演奏と、演歌歌手、成瀬 みのりさんによる歌謡ショー	25名	事業所に勤務する従業員やご近所の方がかけつけ、馬頭琴演奏と歌謡ショーを楽しんだ。



②二日目（仙台市七郷地区）蒲町公民館

	内 容	参加者	詳 細
第一部 10時30分 ～13時	ウェディングドレス試着 写真撮影・ファッションショー	25名	民生委員さんの呼びかけで仮設住宅に住む高齢者のみなさんが参加された。最初は遠慮がちにされていた方もドレスを着られるととても喜ばれ、メイクや髪のアレンジも積極的に受け入れてくださった。
第2部 13時～ 15時	馬頭琴演奏と 歌謡ショー モンゴル人バヤ・ラト氏による 馬頭琴演奏と、演歌歌手、成瀬 みのりさんによる歌謡ショー	約100 名	高齢者対象のお楽しみサロン会とのコラボという形で実施。 食事をとり、知り合いの人がきれいなドレスを着

		<p>ているのを見て楽しみ、また、演歌等を聞いて笑顔にあふれていた。</p> <p>地区の民生委員を中心に、会場の設営・参加者への呼びかけ等々、地域が一つになり、沢山の喜びの声と連帯感が生まれた事業になった。とりわけ日ごろ裏方に徹している女性民生委員の女性たちもドレスをきて、楽しいひと時になった。</p>
--	--	---





南三陸町・宮城精工さんを訪問・

四国中央市から提供いただいた、紙のドレスと水引の髪飾りを付けて、記念写真におさまりました。紙でできているなんて信じられない・・・と皆様のお声をいただきました。

シルバーの水引なら・もしかしてテアラができるかもしれませんね・・・の感想・・・ドレスに合わせてある髪飾りの緑と黄色の色彩が引き立ちます。



遠く離れている四国えひめからでもできることはある・・・

そんな思いを抱きながら、5回のバザーをこなして被災地へたくさんのドレスと共に伺いました、瓦礫は除けられ、避難所は一見穏やかに見えるが、人の心にある様々な心模様は私たちには到底図り知れないところまで及んでいる・・・その証拠に沢山の自殺者を生み始めている。なんとか・・・足を運び短い時間でも心が晴れる時間を共有したい・・・そんな思いでドレスを着ていただいた。

「生きていてよかったよ」80歳を過ぎた女性ははにかみながらぼつり・・・と。

「昔結婚式あげていないよ、思い出になったよ」

飛び入りのご夫婦はドレスじゃないがお二人で写真に納まりました。

この日の写真は、後日フォトフレームに入れ込みお一人お一人のお手元に届けられました。

来年3月は仙台の霞町の皆様が松山にお越しになります、民間でもやればできる・・・一人一人にできることを模索しながら・・・10年まで続けていくことを肝に命じております。